

みやぎ生協 ボラセンニュース

Vol.117 2015年6月1日(月)

発行：みやぎ生協ボランティアセンター

お問合せ：仙台市泉区八乙女 4-2-2 みやぎ生協生活文化部

(月～金 9:30～18:00、土日祝日休み)

TEL.022-218-3880 FAX.022-218-3663

E-mail: sn.mfukushinet@todock.jp

http://www.miyagi.coop/support/shien/volunteer/

◆沖縄から新茶が届きました！

「日本一早い沖縄・奥の新茶を東北・被災地の皆さんに飲んでもらおう！」プロジェクト実行委員会の皆さんから、沖縄の新茶とサーターアンダギーなどをいただき、県内各地のふれあい喫茶にお届けしました。「沖縄でお茶がとれるの？もう新茶？早いね～！」(4/15(水)大富店)と驚きの声や、「新茶で春を感じさせてもらい嬉しかった」(4/7(火)巨理町・旧館仮設住宅集会所)「本場のサーターアンダギー、とってもおいしい！」(4/7(火)気仙沼ぽけっと)など喜びの声が寄せられました。



また、「新茶の案内ポスターをみて、地名をどう読むのかが話題になった」ところや(4/20(月)気仙沼市・松川仮設住宅)、沖縄の名護中学校の皆さんから届いたメッセージを見せてくれて「以前、木製の郵便受けを送ってくれてね。つながっているんだよ。有り難いね」(4/21(火)仙台市・扇町1丁目仮設住宅)など、話題が広がりました。

沖縄の皆さん、本当にありがとうございました。



◆コープぎふの理事の皆さんがいらっしゃいました

4/27(月)、コープぎふの理事と、名取市の屋敷団地仮設住宅集会所でのふれあい喫茶で交流。テーブルに岐阜の地図とパンフレットを広げながら、おしゃべりに花が咲き、参加者からは「岐阜(白川)のお話がとても楽しかった」との声が寄せられました。理事の皆さんからも「これからも岐阜のお菓子を通して震災を忘れていないことを伝え、繋がっていきます」「おしゃべりで笑顔になれることを実感できました」との声をいただきました。本当にありがとうございました。



◆行政書士無料相談会が好評

5/12(火)、気仙沼メンバー集会所ぽけっとで「さわやかお茶会 & 行政書士無料相談会」を開催。

冒頭、行政書士のお二人に相談事例などをわかりやすく説明頂いたことで相談しやすくなり、7名の方が様々な困りごとを相談されていました。

「複数のことに悩んでいたが、整理してもらえた。すんごくスッキリした」「分野が違っていたが、専門の方を紹介してくれて糸口が見つかった。相談にきてよかった」などの声が寄せられました。

みやぎ生協では、宮城県行政書士会にご協力いただき、毎月1回県内各地のふれあい喫茶で無料相談会を開催しているほか、4店舗で定期開催をしています。日程および会場の詳細は、下記ホームページをご覧ください。

◆気仙沼を訪問しました

5/18(月)、生活文化部企画として、気仙沼への被災地訪問を実施しました。参加者の声の一部をご紹介します。

- ・4年経って、やっと復興の途についた状況に、改めて津波の威力と復興の難しさを実感。
- ・あちこちにある「津波ここまで」表示の、想像を絶する高さに驚いた。大災害後も、地元の方々がたくましく生活している姿に勇気をもらった。
- ・震災前に気仙沼に住んだことがあるが、あまりにギャップが大きく言葉にならなかった。住まいの復興の遅れが気になる。活気を取り戻すには人が早く住めるようにしなければ。
- ・語り部ガイドの方の説明がとてもわかりやすく、心に響いた。これを機会に少しでも復興に役立つことはないか考えたい。



7月23日(木)には、親子企画での南三陸町訪問を予定しています。申し込み方法など、詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

ボランティア活動予定の一覧は、ホームページに掲載していますのでご覧ください。

(みやぎ生協ホームページ→くらしのサポート→東日本大震災からの復旧・復興をめざして→ボランティアセンター)

みやぎ生協ボラセンニュース、次回の発行は7月1日の予定です。